



4-6 大里本町土地区画整理事業〈組合施行〉



施行済(2022.10撮影)

この地区は、JR鹿児島本線、国道3号などを骨格とする門司区から、小倉北区を経て、八幡西区へ至る、まちづくりの中心となる「都市軸」として位置付けられている軸上にあり、門司区全体の活性化に寄与する地域中心核の形成が期待されています。

この事業は、関門海峡の優れた景観特性や交通の利便性を生かし、商業アミューズメント、住宅及びウォーターフロント等の施設を導入し、「食・遊・住」の3つの機能が融合した門司区の地域中心核にふさわしい都市拠点整備を図りました。

また、歴史的資産であるレンガ建造物を保存、活用し、個性ある空間整備を行いました。



施行前



門司麦酒煉瓦館

事務所棟→展示施設

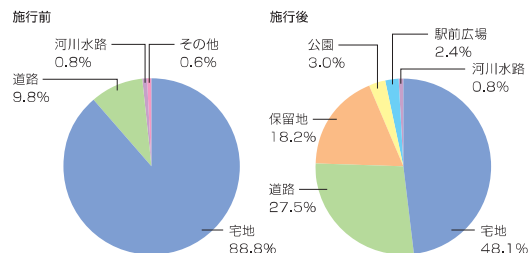
関門地域の産業を支えたビール工場の歴史、ロマンあふれるビール文化と人々の暮らしのかかわりを体感することができます。

施行者 北九州市大里本町土地区画整理組合
 施行面積 22.1ha
 施行期間 平成12年度～平成18年度
 総事業費 14.814百万円
 減歩率 45.80%
 (公共25.34%、保留地20.46%)

主な公共施設の整備

都市計画道路 4路線、延長1,534m
 区画道路 幅員5～9.5m、延長2,571m
 歩行者専用道路 延長736m
 駅前広場 面積11,000m²
 公園 2か所、面積6,702m²

土地利用状況



4-7 上の原土地区画整理事業〈市施行〉



施行済(2022.10撮影)



施行前

この地区は、副都心黒崎市街地から近距離に位置し、周辺地域の市街地傾向が強いなか未利用地が多くありました。

この事業は、豊かで潤いのある都市近郊のまちづくりを行うため、国道211号、都市計画道路上の原線の整備を行い、恵まれた交通条件を生かした良好な住宅地の形成を推進したもので、「ハミングタウン上の原」が生まれました。



施行者 北九州市
 施行面積 16.3ha
 施行期間 平成8年度～平成17年度
 総事業費 4.817百万円
 減歩率 35.97%
 (公共26.05%、保留地9.92%)

主な公共施設の整備

都市計画道路 2路線、延長947m
 区画道路 幅員6～8m、延長3,829m
 歩行者専用道路 延長286m
 公園 2か所、面積4,899m²

土地利用状況

